

日頃から本校への御支援・御協力に感謝申し上げます。本日、昔で言う「1学期」が終了し、明日から夏季休業に入ります。郡市総体、部活動、登校日、学習会等がありますが、この41日間は、基本的には「自分で判断し、行動する」時間が多くなります。

そのため、本日の全校集会で、下のような内容の話をしましたので、お子様へのアドバイスの一助にいただければ幸いです。



こんにちは。「光陰矢の如し」ということわざがありますが、月日の経つのは本当に速いもので、2・3年生が進級し、1年生が入学して、もう4か月が経ちました。

この4か月間の皆さんの活躍は各学年のPTA資料でたいへんよくわかります。また、先日の学校評議員会でも地域の代表4名の方からも、「香取中学校の生徒は素直で、態度のよい生徒ばかりですね」とお褒めの言葉をいただきました。皆さんの生活や学習の様子は、地域の皆様からもたいへん高い評価を得ています。

これからも学校教育目標の「一日一日を大切に、諸活動に一生懸命に取り組む生徒」を目指して何事にも一生懸命に頑張っていきましょう。

さて、いよいよ明日から夏休みです。夏休みに入るにあたって2つ話をします。

1つめです。1つめは「何事もあきらめないで取り組もう」ということです。アニメで語られた有名な言葉の中に、スラムダンクでの安西先生の言葉、「最後まで希望を捨てちゃいかん。あきらめたらそこで試合終了だよ。」という言葉があります。また、黒子のバスケでは、主人公の黒子テツヤが「まだ終わっていません。可能性がゼロになるとすれば、それはあきらめたときです。どんなに無意味と思われても、自分からゼロにするのだけは、嫌なんです。だからあきらめるのだけは絶対嫌だ。」と言っています。

勉強を頑張ったのに成績が上がらない。練習を頑張っているのに上手にならない。うまくいかないことは多いです。しかし、あきらめてしまったら、うまくいく可能性を自分でゼロにしてしまいます。この夏休み、「あきらめない」という強い意志を持って何事にも取り組んでいきましょう。

2つめです。2つめは「生活リズムを狂わせない」ということです。3年生になると行う「全国学力・学習状況調査」の結果を、御茶ノ水女子大学のチームが分析し、高い成績を収めている生徒の特徴を7つ出しました。その中の1つが、「朝食を毎日とる、同じくらいの時刻に寝る、同じくらいの時刻に起きる、テレビを見過ぎない、ゲームやスマホをやり過ぎない等、基本的な生活習慣・生活規律が確立している。」でした。

部活動のある日は部活動に参加する、部活動がない日もいつもの時間に起きるようにする、など、生活リズムを狂わせないようにしましょう。

以上、2つ話しました。「何事もあきらめない」「生活リズムを狂わせない」ようにし、有意義な夏休みを過ごしましょう。

部活動のある日は部活動に参加する、部活動がない日もいつもの時間に起きるようにする、など、生活リズムを狂わせないようにしましょう。

以上、2つ話しました。「何事もあきらめない」「生活リズムを狂わせない」ようにし、有意義な夏休みを過ごしましょう。

